

令和7年度 第1回 SNSを活用したアンケート結果 (通常版)

東京都子供政策連携室
令和7（2025）年11月

「SNSを活用したアンケート」について

- 東京都では、中高生の多様な意見を幅広く収集するため、日常的に使用しているSNSを活用したアンケートを実施しています。
- 中高生が「日頃の暮らしの中で感じていること」や「東京都の事業について思っていること」等を把握し、様々な政策や取組に繋げていきます。

【概要】

都内在住又は在学の13歳から18歳のSNSユーザーに対して
匿名型アンケートを実施

実施時期	回答者数	テーマ
令和7（2025）年 6月12日～6月23日	5,000人	・中高生の進路選択 ▸ 性別による無意識の思い込み ▸ 福祉の仕事 ▸ 路線バスの整備士や運転手の仕事 ・インターネットトラブル

※「高校生」には、高校生相当年齢(15～18歳)の子供を含みます。
※ n (number of cases)は、100%が何人の回答者に相当するかを示しています。

目次

1. 調査概要・回答者属性……………2～3ページ

2. 「中高生の進路選択」について ……5～12ページ

- 2-1. 「性別による無意識の思い込み」について ……5～8ページ
- 2-2. 「福祉の仕事」について ……9～11ページ
- 2-3. 「路線バスの整備士や運転手の仕事」について……………12ページ

3. 「インターネットトラブル」について ……13～16ページ

1.調査概要

調査テーマ	<div><div>・ 中高生の進路選択</div><div>・ 性別による無意識の思い込み</div><div>・ 福祉の仕事</div><div>・ 路線バスの整備士や運転手の仕事</div><div>・ インターネットトラブル</div></div>																																																																									
調査手法	スマートフォンによるプッシュ通知型アンケート																																																																									
調査対象者	東京都在住もしくは在学の13歳から18歳 (中学1年生から高校3年生相当)																																																																									
最終有効サンプル数	n=5,000																																																																									
サンプル割付	<div>最終有効回収数は以下のとおり</div> <table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="3">中学生</th><th colspan="3">高校生</th><th rowspan="2">計</th></tr><tr><th>1年生相当*</th><th>2年生相当</th><th>3年生相当</th><th>1年生相当</th><th>2年生相当</th><th>3年生相当</th></tr><tr><td rowspan="2">男性</td><td>(人)</td><td>109</td><td>380</td><td>577</td><td>422</td><td>421</td><td>422</td><td>2,331</td></tr><tr><td>(%)</td><td>2.2</td><td>7.6</td><td>11.5</td><td>8.4</td><td>8.4</td><td>8.4</td><td>46.6</td></tr><tr><td rowspan="2">女性</td><td>(人)</td><td>96</td><td>586</td><td>715</td><td>429</td><td>421</td><td>422</td><td>2,669</td></tr><tr><td>(%)</td><td>1.9</td><td>11.7</td><td>14.3</td><td>8.6</td><td>8.4</td><td>8.4</td><td>53.4</td></tr><tr><td rowspan="2">計</td><td>(人)</td><td>205</td><td>966</td><td>1,292</td><td>851</td><td>842</td><td>844</td><td>5,000</td></tr><tr><td>(%)</td><td>4.1</td><td>19.3</td><td>25.8</td><td>17.0</td><td>16.8</td><td>16.9</td><td>100.0</td></tr></table> <div>※規定により、アンケートモニターが13歳以上に限定されているため、サンプル数が少ない。</div>									単位	中学生			高校生			計	1年生相当*	2年生相当	3年生相当	1年生相当	2年生相当	3年生相当	男性	(人)	109	380	577	422	421	422	2,331	(%)	2.2	7.6	11.5	8.4	8.4	8.4	46.6	女性	(人)	96	586	715	429	421	422	2,669	(%)	1.9	11.7	14.3	8.6	8.4	8.4	53.4	計	(人)	205	966	1,292	851	842	844	5,000	(%)	4.1	19.3	25.8	17.0	16.8	16.9	100.0
	単位	中学生			高校生			計																																																																		
		1年生相当*	2年生相当	3年生相当	1年生相当	2年生相当	3年生相当																																																																			
男性	(人)	109	380	577	422	421	422	2,331																																																																		
	(%)	2.2	7.6	11.5	8.4	8.4	8.4	46.6																																																																		
女性	(人)	96	586	715	429	421	422	2,669																																																																		
	(%)	1.9	11.7	14.3	8.6	8.4	8.4	53.4																																																																		
計	(人)	205	966	1,292	851	842	844	5,000																																																																		
	(%)	4.1	19.3	25.8	17.0	16.8	16.9	100.0																																																																		
実査期間	2025年6月12日（木）～ 6月23日（月）																																																																									

- 報告書中の記載について
- ・ 集計値は小数点第1位まで表示しているが、それ以下の数字も存在するため、合計値が100%にならない場合がある。
 - ・ 同様に、項目の合計値を算出している箇所は、小数点第1位以下が存在する関係で、グラフや数表の表示上の数値と合計値が一致しない場合がある。
 - ・ クロス集計中、特記事項がない限りは全体値に対する比較において、下記基準で色付けを行っている。
下記の基準に該当しても、表示されていない小数点第1位以下の数値が存在するため、厳密に基準を超えておらず、色付けされない場合がある。

■ 全体と比較して差が+10ポイント以上

■ 全体と比較して差が+5ポイント以上～+10ポイント未満

■ 全体と比較して差が-5ポイント以上～-10ポイント未満

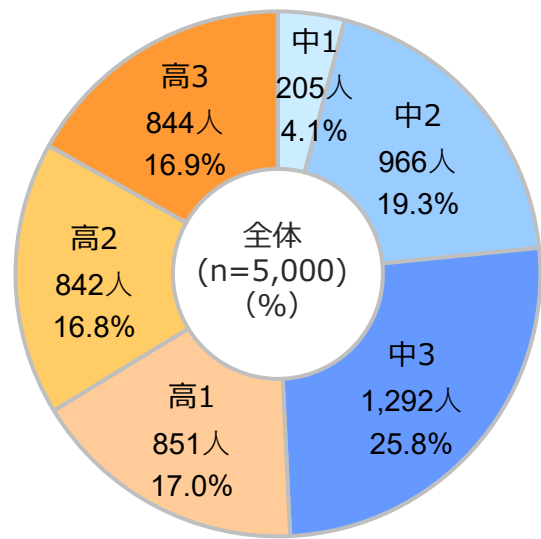
■ 全体と比較して差が-10ポイント以上
 - ・ 本報告書中の集計軸についての分析は、「全体」や各集計軸層との間でスコアを比較し、特筆すべき結果がみられる場合に、各ページ上部のコメントとして掲載している。
 - ・ 複数の選択肢を合わせた表記の回答割合は、各選択肢の回答者人数を合わせた値を、全回答者で割った値を採用しているため、各選択肢の回答割合を単純に足した値と異なることがある。

1.回答者属性

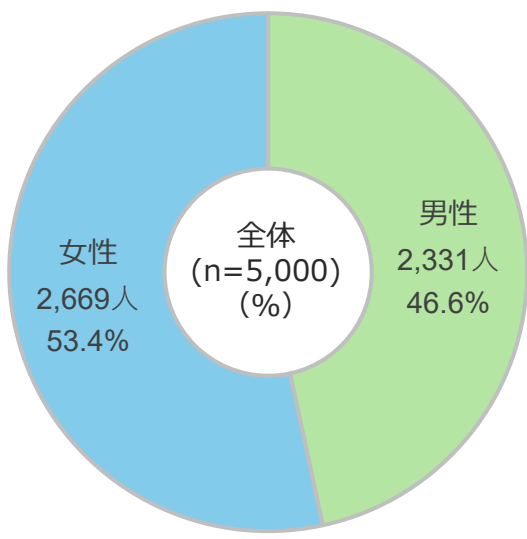
回答者の基本属性構成比は以下のとおり。

ベース：全体 (n=5,000)

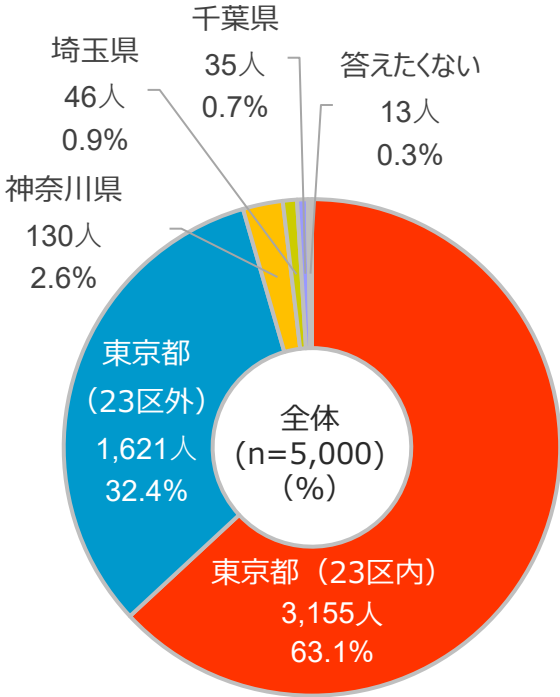
■ 学年



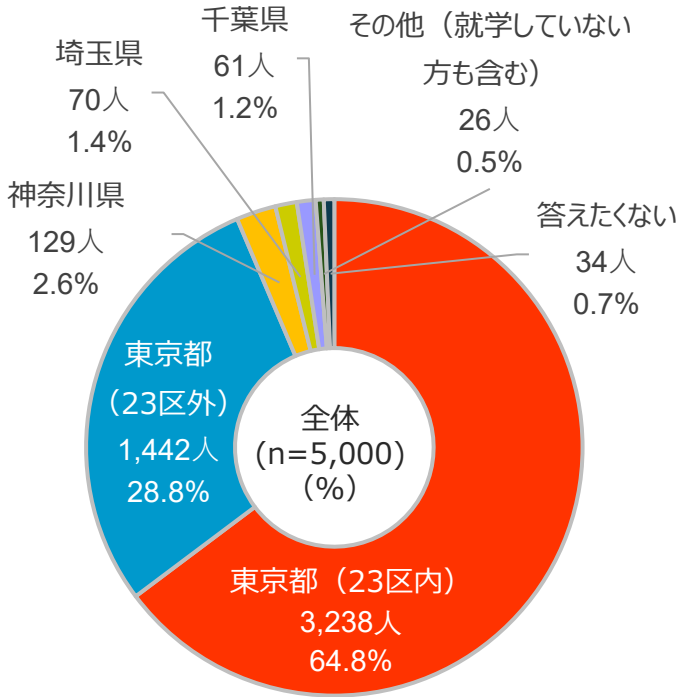
■ 性別



■ 居住地



■ 学校所在地



調査結果の詳細

2.「中高生の進路選択」について

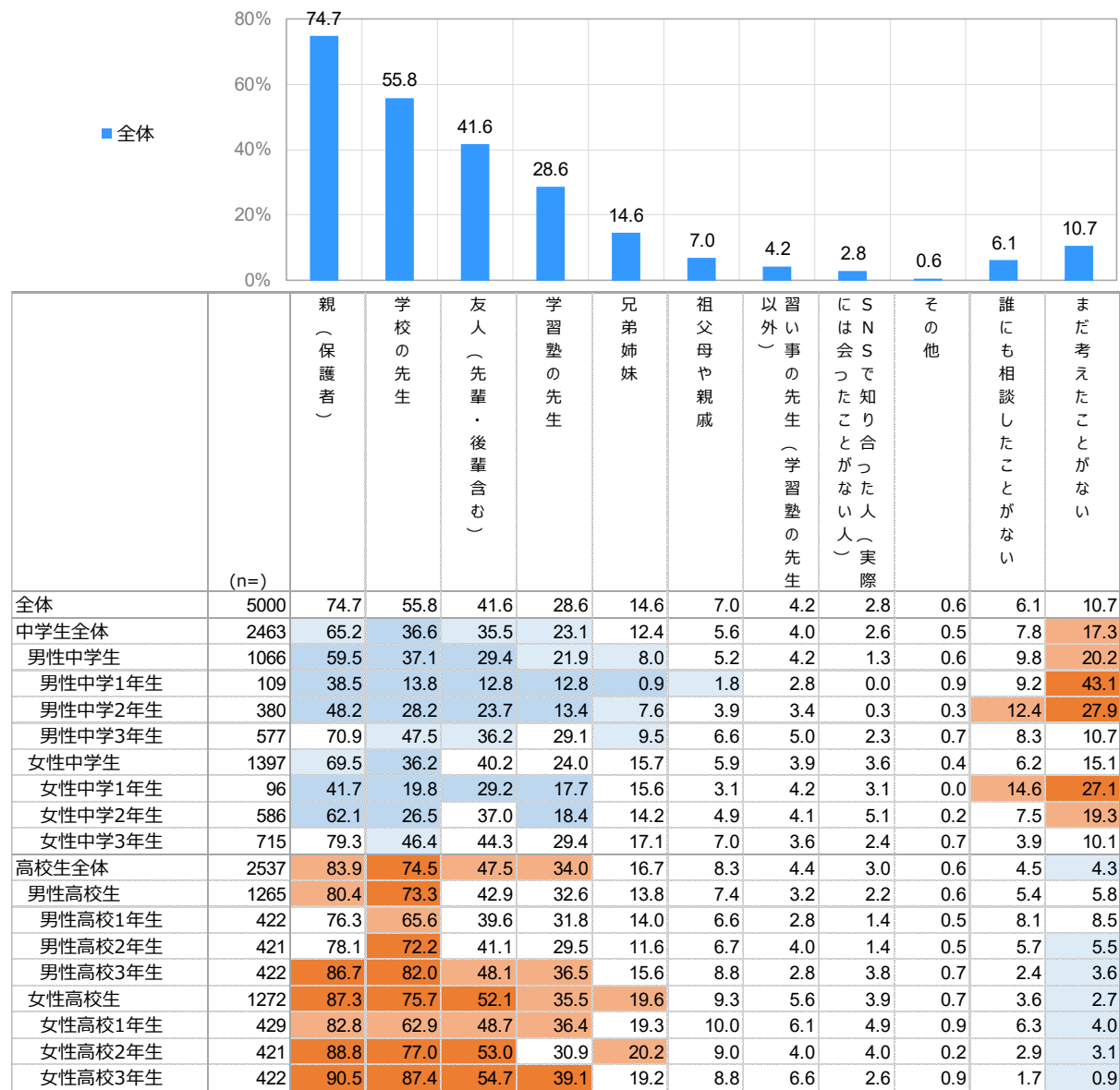
2-1.「性別による無意識の思い込み」について

■進路選択の相談相手

Q1. 進路選択（学校選択や職業選択）について誰に相談したことがありますか。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「親（保護者）」(74.7%)が最も高く、続いて「学校の先生」(55.8%)、「友人（先輩・後輩含む）」(41.6%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「親（保護者）」が最も高くなっている。
- 次点は、「男性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」では「学校の先生」、「女性中学生」では「友人（先輩・後輩含む）」となっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「誰にも相談したことがない」「まだ考えたことがない」を除く）

<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

2.「中高生の進路選択」について

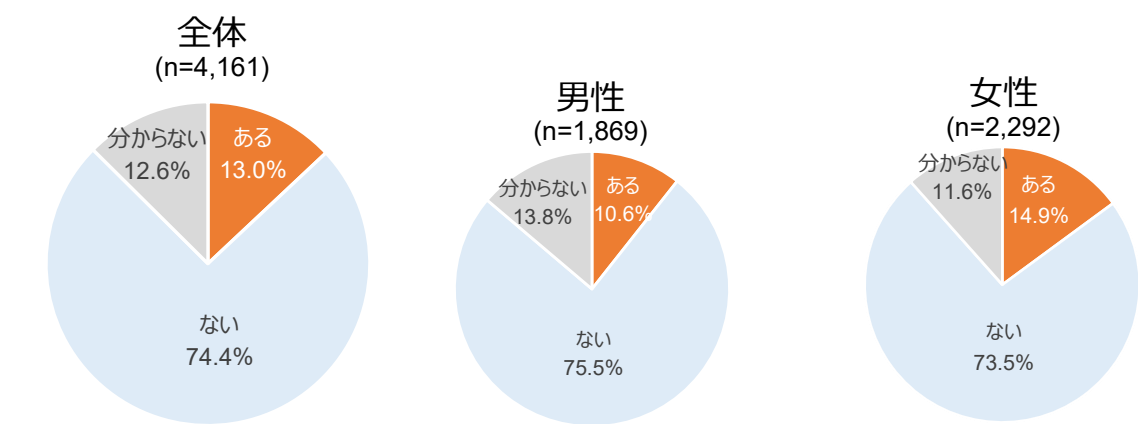
2-1.「性別による無意識の思い込み」について

■性別による無意識の思い込み有無

Q2.進路選択の相談をした時に「男だから」「女だから」という視点で意見をもらった経験はありますか。（ひとつだけ）

ベース：進路選択の相談をしたことがある方（Q1で「誰にも相談したことがない」「まだ考えたことがない」以外の回答をした方）（n=4,161）

- 全体では、「ない」が74.4%と最も高く、「ある」人は13.0%となっている。
- 性別で見ると、男性・女性ともに「ない」が最も高くなっているが、「ある」と回答した男性は10.6%、女性は14.9%と、女性の方が男性より4.3ポイント高くなっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「ない」が最も高くなっている。



	回答者数	ある	ない	分からない
全体	4161	13.0	74.4	12.6
中学生全体	1846	14.1	70.4	15.5
男性中学生	746	12.7	69.6	17.7
男性中学1年生	52	15.4	61.5	23.1
男性中学2年生	227	12.3	65.6	22.0
男性中学3年生	467	12.6	72.4	15.0
女性中学生	1100	15.0	70.9	14.1
女性中学1年生	56	17.9	57.1	25.0
女性中学2年生	429	15.6	69.0	15.4
女性中学3年生	615	14.3	73.5	12.2
高校生全体	2315	12.1	77.7	10.2
男性高校生	1123	9.3	79.5	11.2
男性高校1年生	352	9.7	77.8	12.5
男性高校2年生	374	8.3	79.1	12.6
男性高校3年生	397	9.8	81.4	8.8
女性高校生	1192	14.8	75.9	9.2
女性高校1年生	385	16.6	73.2	10.1
女性高校2年生	396	12.4	77.8	9.8
女性高校3年生	411	15.6	76.6	7.8

2.「中高生の進路選択」について

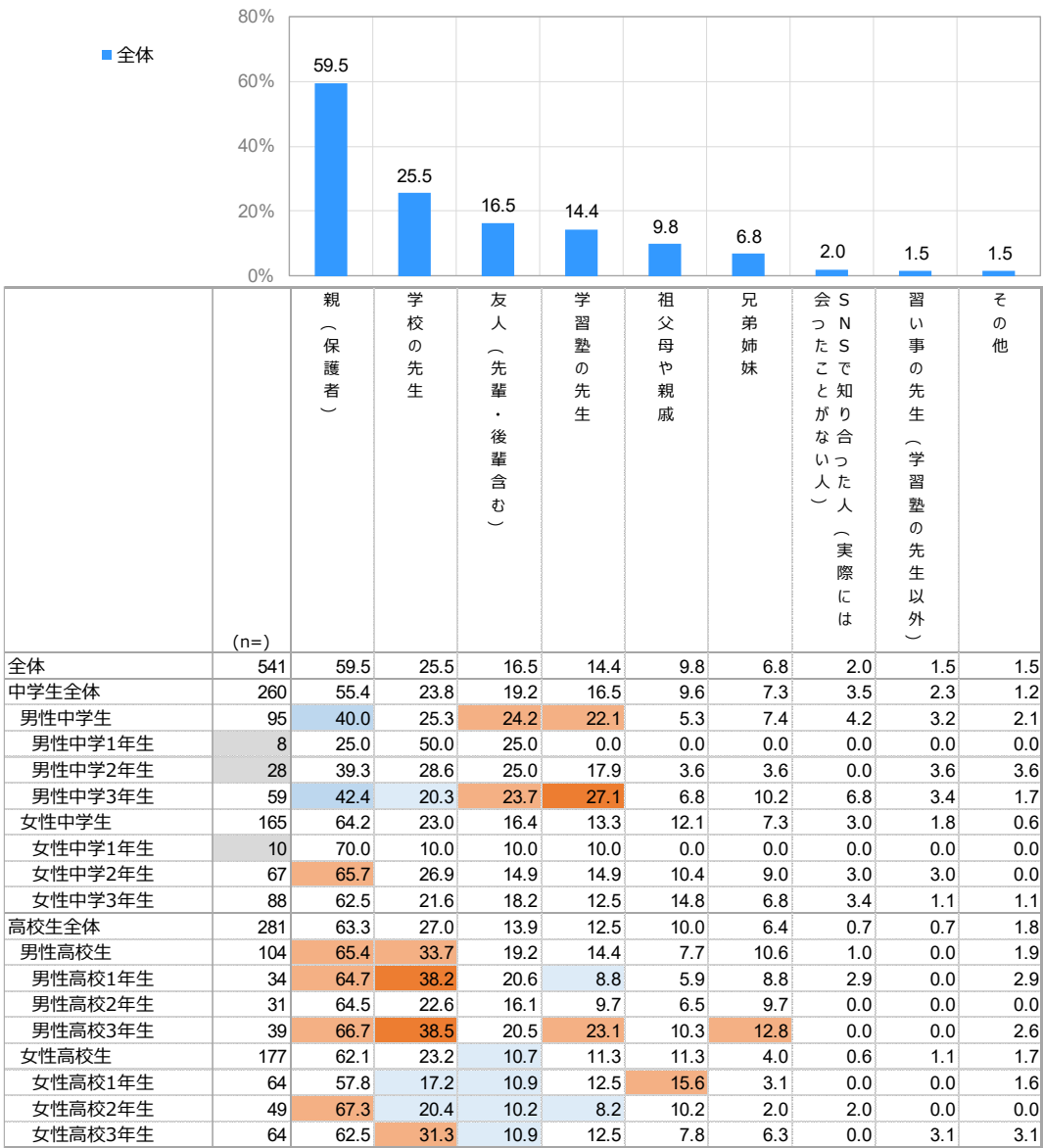
2-1.「性別による無意識の思い込み」について

■ 思い込みによる意見をもらった相手

Q3.その意見は誰からもらいましたか。（複数回答可）

ベース：「男だから」「女だから」という視点で意見をもらった経験がある方（Q2で「ある」と回答した方）（n=541）

- 全体では、「親（保護者）」(59.5%)が最も高く、続いて「学校の先生」(25.5%)、「友人（先輩・後輩含む）」(16.5%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「親（保護者）」が最も高くなっている。
- 次点も、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「学校の先生」となっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」を除く）
<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上
※ ■ 回答数30未満は参考値 差分の色付けもしていない

2.「中高生の進路選択」について

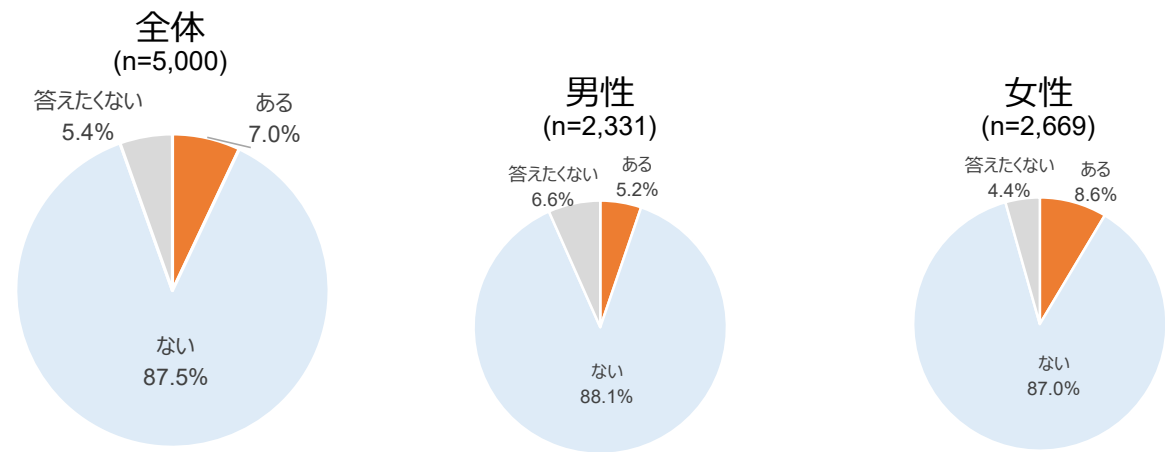
2-1.「性別による無意識の思い込み」について

■性別による進路選択変更の有無

Q4.「男子だから」「女子だから」という理由で、自分の進路を変更したり、考え直した経験はありますか。
(ひとつだけ)

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「ない」が87.5%と最も高く、「ある」人は7.0%となっている。
- 性別で見ると、男性・女性ともに「ない」が最も高くなっているが、「ある」と回答した男性は5.2%、女性は8.6%と、女性の方が男性より3.4ポイント高くなっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「ない」が最も高くなっている。



(%)

	回答者数	ある	ない	答えたくない
全体	5000	7.0	87.5	5.4
中学生全体	2463	7.8	85.1	7.1
男性中学生	1066	6.0	84.8	9.2
男性中学1年生	109	8.3	78.9	12.8
男性中学2年生	380	7.1	80.3	12.6
男性中学3年生	577	4.9	88.9	6.2
女性中学生	1397	9.2	85.4	5.4
女性中学1年生	96	10.4	76.0	13.5
女性中学2年生	586	9.9	84.8	5.3
女性中学3年生	715	8.4	87.1	4.5
高校生全体	2537	6.3	89.9	3.9
男性高校生	1265	4.6	90.9	4.5
男性高校1年生	422	3.1	91.2	5.7
男性高校2年生	421	5.0	90.5	4.5
男性高校3年生	422	5.7	91.0	3.3
女性高校生	1272	7.9	88.8	3.2
女性高校1年生	429	7.9	88.8	3.3
女性高校2年生	421	8.6	87.9	3.6
女性高校3年生	422	7.3	89.8	2.8

2.「中高生の進路選択」について

2-2.「福祉の仕事」について

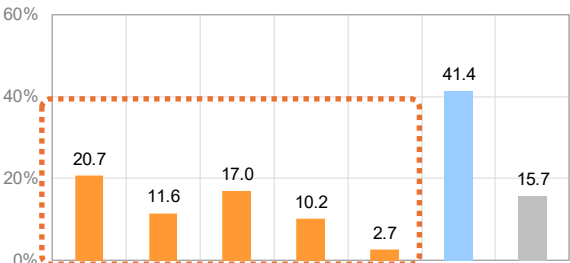
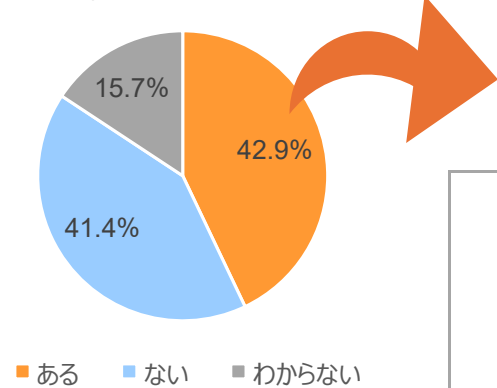
■福祉の仕事の体験経験

Q5. 今までに、福祉の仕事を経験したことはありますか。福祉の仕事には、例えば、高齢者の介護・障害者の支援・保育などが含まれます。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「福祉の仕事を経験したことはない」(41.4%)が最も高く、続いて「中学生または高校生（相当年齢含む）のときにある（職場体験など、学校での活動）」(20.7%)、「小学生のときにある（総合的な学習の時間など、学校での活動）」(17.0%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「福祉の仕事を経験したことはない」が最も高くなっている。
- 次点も、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「中学生または高校生（相当年齢含む）のときにある（職場体験など、学校での活動）」となっている。（「わからない」を除く）

福祉の仕事を経験したことはあるか
(n=5,000)



	(n=)	学校での活動がある（職場体験など、相当年齢含む）	中学生または高校生（相当年齢含む）のときにある（ポランティア活動）	中学生または高校生（相当年齢含む）のときにある（総合的な学習）	小学生のときにある（ポランティア活動）	小学生になる前にある	福祉の仕事を経験したことはない	わからない
全体	5000	20.7	11.6	17.0	10.2	2.7	41.4	15.7
中学生全体	2463	20.4	9.3	18.8	11.5	3.4	37.8	19.7
男性中学生	1066	19.1	8.7	17.3	10.2	2.2	36.7	23.9
男性中学1年生	109	15.6	4.6	22.0	11.9	0.0	26.6	33.9
男性中学2年生	380	15.3	6.8	19.5	9.7	2.6	35.8	25.8
男性中学3年生	577	22.4	10.7	14.9	10.2	2.3	39.2	20.8
女性中学生	1397	21.4	9.7	20.0	12.5	4.4	38.6	16.4
女性中学1年生	96	5.2	3.1	21.9	19.8	6.3	37.5	24.0
女性中学2年生	586	18.4	8.7	22.7	13.1	4.6	37.7	20.1
女性中学3年生	715	26.0	11.3	17.5	10.9	3.9	39.4	12.3
高校生全体	2537	20.9	13.8	15.3	8.9	1.9	44.9	11.9
男性高校生	1265	19.7	12.2	14.8	8.0	2.2	45.7	13.2
男性高校1年生	422	22.3	10.4	13.7	7.1	1.7	46.2	13.0
男性高校2年生	421	23.5	12.6	17.3	8.3	3.1	40.6	15.7
男性高校3年生	422	13.3	13.5	13.3	8.5	1.9	50.2	10.9
女性高校生	1272	22.2	15.5	15.7	9.9	1.7	44.0	10.6
女性高校1年生	429	28.2	13.3	14.7	9.8	2.6	41.3	10.5
女性高校2年生	421	23.3	18.1	18.1	11.4	1.2	40.6	10.2
女性高校3年生	422	14.9	15.2	14.5	8.5	1.2	50.2	11.1

※選択肢「中学生または高校生（相当年齢含む）のときにある（職場体験など、学校での活動）」から「小学生になる前にある」は複数回答可のため、全体の「ある」の割合と選択肢の%の合計が一致しない
<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

2.「中高生の進路選択」について

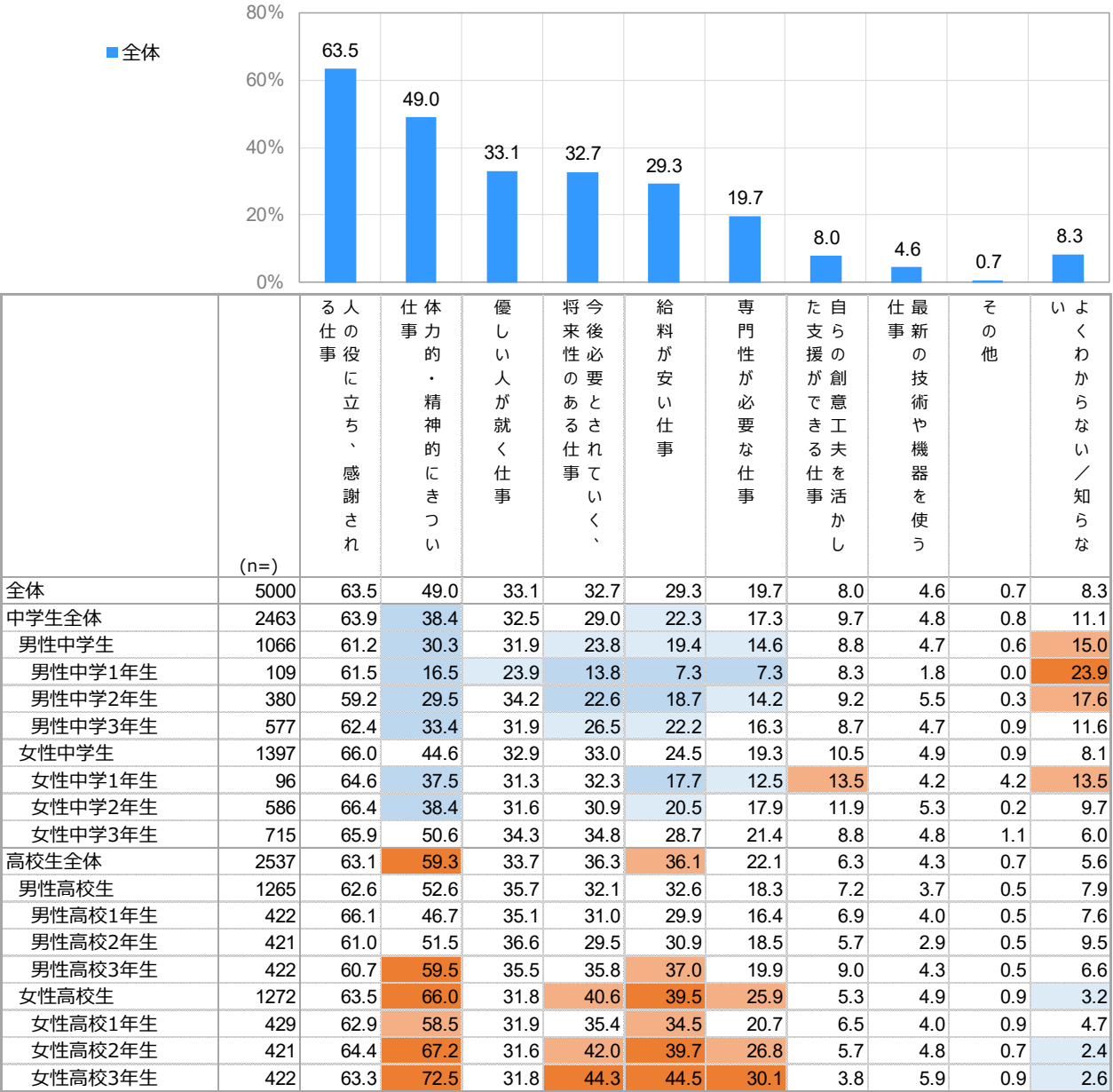
2-2.「福祉の仕事」について

■福祉の仕事のイメージ

Q6.「福祉の仕事」と聞いて、どんなイメージを持ちますか。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「人の役に立ち、感謝される仕事」(63.5%)が最も高く、続いて「体力的・精神的にきつい仕事」(49.0%)、「優しい人が就く仕事」(33.1%)となっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」では「人の役に立ち、感謝される仕事」が最も高く、「女性高校生」では「体力的・精神的にきつい仕事」が最も高くなっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「よくわからない／知らない」を除く）
<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

2.「中高生の進路選択」について

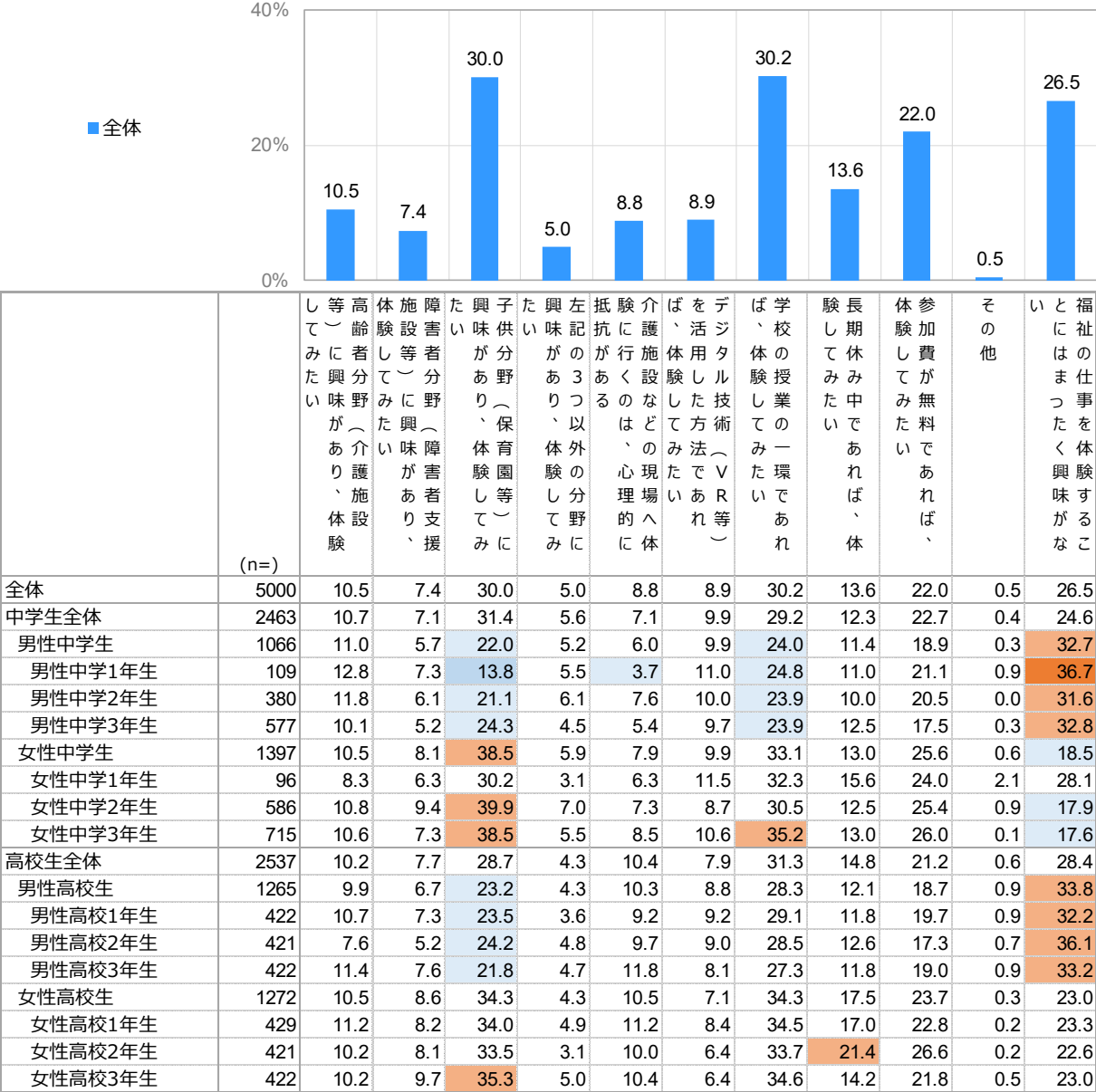
2-2.「福祉の仕事」について

■福祉の仕事を体験することへの興味

Q7. 福祉の仕事を体験することについて、どう考えますか。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「学校の授業の一環であれば、体験してみたい」(30.2%)が最も高く、続いて「子供分野（保育園等）に興味があり、体験してみたい」(30.0%)、「福祉の仕事を体験することにはまったく興味がない」(26.5%)となっている。
- 性別×学年別では、「男性中学生」「男性高校生」では「福祉の仕事を体験することにはまったく興味がない」が最も高く、「女性中学生」では「子供分野（保育園等）に興味があり、体験してみたい」が最も高く、「女性高校生」では「子供分野（保育園等）に興味があり、体験してみたい」と「学校の授業の一環であれば、体験してみたい」が最も高い。



<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

2.「中高生の進路選択」について

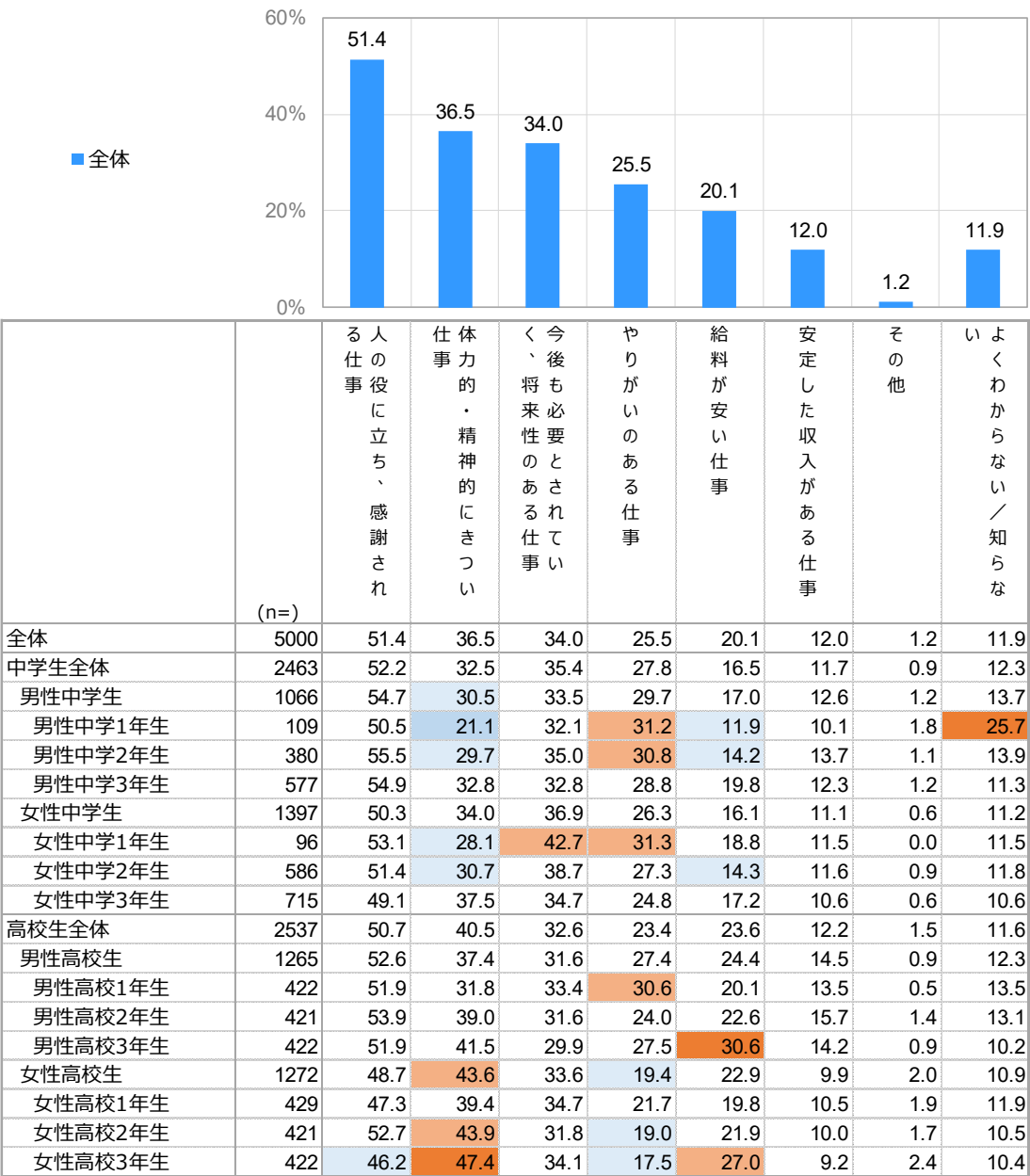
・ 2-3.「路線バスの整備士や運転手の仕事」について

■ 路線バスの整備士や運転手の仕事のイメージ

Q8. 路線バスの整備士や運転手の仕事について、どのようなイメージがありますか。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「人の役に立ち、感謝される仕事」(51.4%)が最も高く、続いて「体力的・精神的にきつい仕事」(36.5%)、「今後必要とされていく、将来性のある仕事」(34.0%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「人の役に立ち、感謝される仕事」が最も高くなっている。
- 次点は、「男性中学生」・「女性中学生」では「今後必要とされていく、将来性のある仕事」、「男性高校生」・「女性高校生」では「体力的・精神的にきつい仕事」となっている。



※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「よくわからない／知らない」を除く）
<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

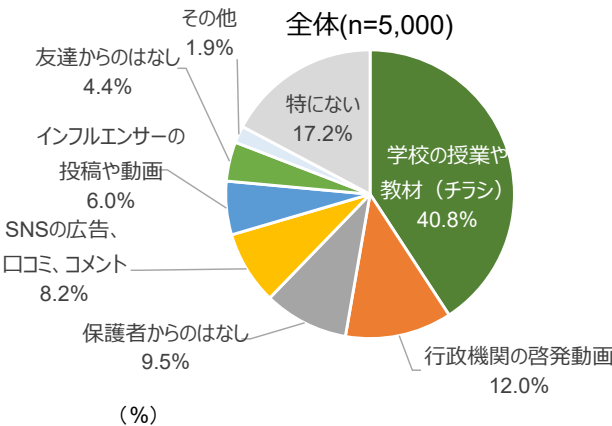
3.「インターネットトラブル」について

■インターネットトラブルに合わないようにするために一番参考にする情報源

Q9.あなたはインターネットの適切な利用やインターネットでトラブルにあわないようにするために、どこで得た情報を一番参考にしますか。（ひとつだけ）

ベース：全体（n=5,000）

- 全体では、「学校の授業や教材（チャシ）」(40.8%)が最も高く、続いて「行政機関の啓発動画」(12.0%)、「保護者からののはなし」(9.5%)となっている。（「特になし」を除く）
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「学校の授業や教材（チャシ）」が最も高くなっている。
- 次点は、「男性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」では「行政機関の啓発動画」、「女性中学生」では「保護者からののはなし」となっている。（「特になし」を除く）



	回答者数	学校の授業や教材（チャシ）	行政機関の啓発動画	保護者からののはなし	SNSの広告、口コミ、コメント	インフルエンサーの投稿や動画	友達からののはなし	その他	特になし
全体	5000	40.8	12.0	9.5	8.2	6.0	4.4	1.9	17.2
中学生全体	2463	41.4	10.4	11.7	8.0	6.2	4.3	1.7	16.4
男性中学生	1066	38.1	11.8	9.5	6.8	5.8	5.3	2.4	20.4
男性中学1年生	109	43.1	9.2	6.4	5.0	9.6	4.2	2.8	25.7
男性中学2年生	380	37.1	12.4	12.1	4.2	4.7	4.7	1.8	22.9
男性中学3年生	577	37.8	12.0	8.3	8.7	7.5	5.4	2.8	17.7
女性中学生	1397	43.9	9.2	13.3	8.9	6.4	3.7	1.2	13.3
女性中学1年生	96	53.1	5.2	12.5	4.2	3.4	4.2	15.6	2.1
女性中学2年生	586	43.2	8.5	14.8	9.4	6.8	3.8	1.0	12.5
女性中学3年生	715	43.2	10.3	12.2	9.2	6.7	3.6	1.0	13.7
高校生全体	2537	40.2	13.5	7.4	8.4	5.8	4.5	2.0	18.1
男性高校生	1265	35.7	13.2	6.8	7.9	6.7	4.5	2.4	22.8
男性高校1年生	422	36.7	10.2	9.2	6.2	7.3	3.6	1.9	24.9
男性高校2年生	421	36.3	13.8	5.2	7.6	7.1	5.5	2.1	22.3
男性高校3年生	422	34.1	15.6	5.9	10.0	5.7	4.5	3.1	21.1
女性高校生	1272	44.7	13.8	8.0	9.0	5.0	4.4	1.7	13.4
女性高校1年生	429	46.2	13.8	8.4	7.9	4.0	3.0	14.2	2.6
女性高校2年生	421	43.9	12.4	8.1	10.5	6.2	5.7	1.2	12.1
女性高校3年生	422	43.8	15.4	7.6	8.5	4.7	5.0	0.9	14.0

※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「特になし」を除く）

3.「インターネットトラブル」について

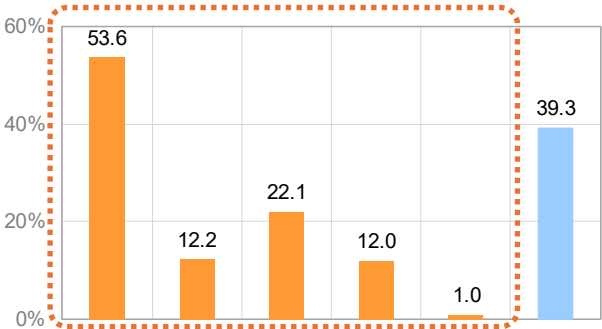
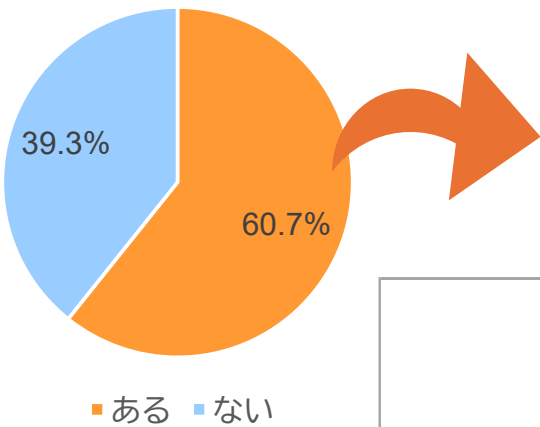
■インターネット上で知り合った人との連絡経験

Q10. インターネット上（SNS、オンラインゲーム等含む）で知り合った人とやりとりをしたことはありますか。（複数回答可）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「DMなどメッセージのやりとりをした」(53.6%)が最も高く、続いて「やりとりしたことはない」(39.3%)、「音声通話やビデオ通話をした」(22.1%)となっている。
- 性別×学年別では、「女性中学生」「男性高校生」「女性高校生」では「 DMなどメッセージのやりとりをした」が最も高く、「男性中学生」では「やりとりしたことはない」が最も高い。

インターネット上で知り合った人とやりとりをしたことはあるか （n=5,000）



	(n=)	り D と M り な し ど メ ッ セ ー ー ジ の や	ら 相 っ 手 た の り 写 し 真 し を 送 っ つ た も り、	し 音 た 声 通 話 や ビ デ オ 通 話 を	を し で た 可 る 年 情 報 な ど や 個 り 人 を 持	そ の 他	や り と り し た こ と は な い
全体	5000	53.6	12.2	22.1	12.0	1.0	39.3
中学生全体	2463	49.1	10.5	19.2	9.3	1.2	43.2
男性中学生	1066	39.7	8.2	18.9	6.0	1.1	49.5
男性中学1年生	109	30.3	4.6	14.7	3.7	0.9	59.6
男性中学2年生	380	37.1	8.4	18.9	5.0	1.1	50.8
男性中学3年生	577	43.2	8.7	19.8	7.1	1.2	46.8
女性中学生	1397	56.3	12.2	19.4	11.9	1.3	38.4
女性中学1年生	96	52.1	11.5	12.5	10.4	3.1	43.8
女性中学2年生	586	55.3	14.0	20.1	11.6	1.4	38.1
女性中学3年生	715	57.6	10.9	19.7	12.3	1.0	37.9
高校生全体	2537	58.1	14.0	25.0	14.7	0.9	35.4
男性高校生	1265	48.8	12.1	23.7	12.0	0.9	41.9
男性高校1年生	422	46.9	10.2	22.3	11.6	0.9	41.9
男性高校2年生	421	47.7	10.9	22.3	10.0	0.2	43.0
男性高校3年生	422	51.7	15.2	26.5	14.5	1.4	40.8
女性高校生	1272	67.3	15.8	26.2	17.3	0.9	29.0
女性高校1年生	429	64.8	13.8	24.7	16.3	0.9	31.7
女性高校2年生	421	69.6	15.0	26.6	15.2	0.7	26.8
女性高校3年生	422	67.5	18.7	27.3	20.4	0.9	28.4

※選択肢「DMなどメッセージのやりとりをした」から「その他」は複数回答可のため、全体の「ある」の割合と選択肢の%の合計が一致しない
<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

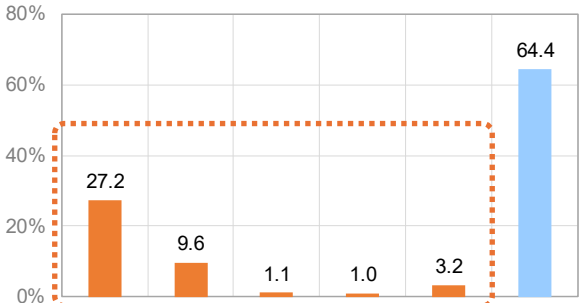
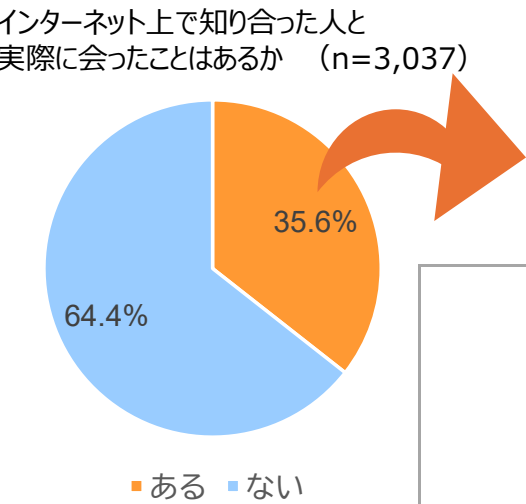
3.「インターネットトラブル」について

■インターネット上で知り合った人と実際に会った経験有無とその理由

Q11. インターネット上（SNS、オンラインゲーム等含む）で知り合った人と実際に会ったことはありますか。
会ったことがある人は、会った理由を教えてください。（複数回答可）

ベース：インターネット上で知り合った人とやりとりをしたことがある方（Q10で「やりとりしたことはない」以外の回答をした方）（n=3,037）

- 全体では、「会ったことはない」(64.4%)が最も高く、続いて「（共通の趣味があるなど）楽しそうだったから」(27.2%)、「好意を抱いたから」(9.6%)となっている。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「会ったことはない」が最も高くなっている。
- 次点も、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで「（共通の趣味があるなど）楽しそうだったから」となっている。



	(n=)	かど ら（共 通の 趣味 があ るな った	好 意を 抱い たか ら	物 を買 った から	食 事 を ご馳 走し てく れる	そ の 他	会 った こと は ない
全体	3037	27.2	9.6	1.1	1.0	3.2	64.4
中学生全体	1399	23.6	8.6	0.9	0.9	3.3	67.4
男性中学生	538	25.5	11.9	0.9	1.7	1.3	62.6
男性中学1年生	44	22.7	25.0	0.0	2.3	0.0	52.3
男性中学2年生	187	25.1	10.7	2.1	2.7	3.2	61.5
男性中学3年生	307	26.1	10.7	0.3	1.0	0.3	64.8
女性中学生	861	22.4	6.5	0.8	0.5	4.5	70.4
女性中学1年生	54	18.5	5.6	0.0	0.0	3.7	79.6
女性中学2年生	363	19.3	6.9	1.1	0.8	4.7	73.0
女性中学3年生	444	25.5	6.3	0.7	0.2	4.5	67.1
高校生全体	1638	30.3	10.5	1.3	1.1	3.1	61.8
男性高校生	735	28.8	12.1	2.0	1.6	1.9	62.4
男性高校1年生	245	26.1	11.0	1.2	0.8	0.8	66.1
男性高校2年生	240	25.8	11.3	2.9	3.3	0.8	65.0
男性高校3年生	250	34.4	14.0	2.0	0.8	4.0	56.4
女性高校生	903	31.5	9.2	0.7	0.7	4.0	61.4
女性高校1年生	293	28.3	9.9	1.0	0.3	3.8	64.5
女性高校2年生	308	30.8	7.8	1.0	0.6	3.6	63.0
女性高校3年生	302	35.1	9.9	0.0	1.0	4.6	56.6

※選択肢は、全体の降順で並び替え（「その他」「会ったことはない」を除く）
※選択肢「（共通の趣味があるなど）楽しそうだったから」から「その他」は複数回答可のため、全体の「ある」の割合と選択肢の%の合計が一致しない
<全体との差> ■ +10pt以上 ■ +5pt以上 ■ -5pt以上 ■ -10pt以上

3.「インターネットトラブル」について

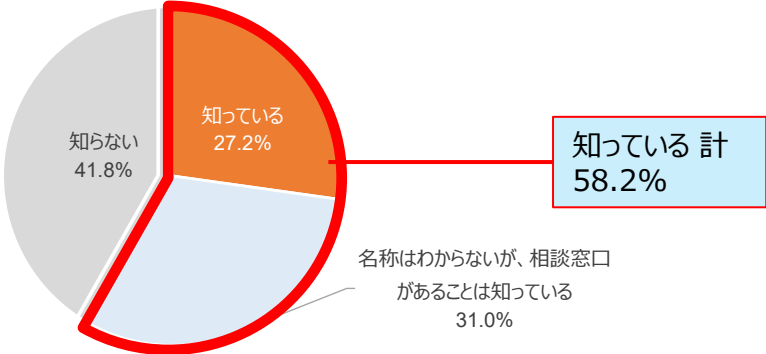
■東京都の窓口（「こたエール」）の認知度

Q12.インターネットでのトラブルにあった時に相談できる東京都の窓口（「こたエール」）があることを知っていますか。（ひとつだけ）

ベース：全体 (n=5,000)

- 全体では、「知っている」が27.2%となっており、「知っている」と「名称はわからないが、相談窓口があることは知っている」の合算は、全体で58.2%である。
- 性別×学年別でも、「男性中学生」・「女性中学生」・「男性高校生」・「女性高校生」の全てで、「知っている」と「名称はわからないが、相談窓口があることは知っている」の合算は、50%を超えている。

全体(n=5,000)



(%)

	回答者数	知っている 名称はわからないが、相談窓口があることは知っている 知らない			「知っている」+ 「名称はわからないが、相談窓口があることは知っている」計
全体	5000	27.2	31.0	41.8	58.2
中学生全体	2463	29.7	29.8	40.4	59.6
男性中学生	1066	29.5	26.5	44.0	56.0
男性中学1年生	109	26.6	23.9	49.5	50.5
男性中学2年生	380	30.3	26.8	42.9	57.1
男性中学3年生	577	29.6	26.7	43.7	56.3
女性中学生	1397	29.8	32.4	37.7	62.3
女性中学1年生	96	31.3	24.0	44.8	55.2
女性中学2年生	586	32.1	31.9	36.0	64.0
女性中学3年生	715	27.8	34.0	38.2	61.8
高校生全体	2537	24.8	32.0	43.2	56.8
男性高校生	1265	24.8	29.2	46.0	54.0
男性高校1年生	422	26.3	27.3	46.4	53.6
男性高校2年生	421	25.7	29.7	44.7	55.3
男性高校3年生	422	22.5	30.6	46.9	53.1
女性高校生	1272	24.8	34.9	40.3	59.7
女性高校1年生	429	25.2	33.6	41.3	58.7
女性高校2年生	421	27.3	34.0	38.7	61.3
女性高校3年生	422	21.8	37.2	41.0	59.0